

奉納祭

白山サトヤマカイギ

白山手取川ジオパーク世界認定記念

日時 08/25(金)～08/27(日)

参加費 60,000 円 (プログラム費込)

会場 白山室堂 & 白峰地域

参加者 定員 150 名 (先着順)

奉納祭プログラムスケジュール (※内容は今後変更される可能性があります)

8/25 (金)

10:00 金沢駅集合
バス (金沢→比咩神社)
11:00 白山比咩神社参拝
バス (比咩神社→白峰地域)
12:00 昼食
13:00 シンポジウム
宮下 智裕 (金沢工業大学 教授)
14:00 荒谷 大輔 (慶應義塾大学 教授)
高志保 博孝 (サトヤマカイギ 代表理事)
15:00 能「羽衣」
観世流 能楽師 松木千俊
16:00
17:00 合同演奏会
テーマ「自然とツナグ」
18:00
19:00 夕食
20:00
21:00

8/26 (土)

05:00 白山登山 (第1陣)
バス (白峰地域→登山口)
07:00 白山登山 (第2陣)
↓
↓
↓
↓
12:00
14:00 キーノート
日本相撲協会
15:00
16:00
17:00 日の入
17:30 夕食
19:00
20:00 消灯
20:30 天体観測

8/27 (日)

04:20 山頂登山
05:00 ご来光 献歌 (君が代)
鈴木 慶江 (歌手)
06:00 お池めぐり
07:00 朝食
08:00 閉幕 (弓取り式)
日本相撲協会
09:00 下山
15:30 下山終了
16:00 解散
17:00 金沢駅
バス (白峰地域→金沢駅)

主 催

一般社団法人 サトヤマカイギ

旅行企画

株式会社 YOSITAI

「石川県知事登録旅行業第地域－303号」

協 力

 KIT | 金沢工業大学

後 援

白山手取川ジオパーク推進協議会

◆ 白山サトヤマカイギ奉納祭とは ◆

自然の循環を感じ全ての物事に感謝して、日本人の得意とする「ツナグ」精神を学ぶ

今年5月に、霊峰白山を含む白山手取川地域がユネスコ世界ジオパークに認定された事をうけ、サトヤマカイギは霊峰白山を祝う奉納祭を開催する事になりました。この奉納祭では、「自然」に向き合い「自然」を中心とした活動を体験します。その事で、自然の大きな循環と人間の小さな循環を共存させるには、人間が「ツナグ」事が大切だと再認するキッカケに成ればと思います。個々の事情を優先して取り合う対立ではなく、全体を優先する平和とは何か？平和を目指した日本人の精神文化をサトヤマカイギ奉納祭を通して、霊峰白山から広めていきたいと思っています。

◆ コンテンツ紹介 ◆



白山登山



ご来光

日の入

本奉納祭のコンセプトである「自然」と「ツナグ」。霊峰白山は、大乘仏教の修行でもある山岳信仰の祖であります。山に登る修験道達は、この修行を通して、自分の事情を優先する自我を抑えて、「自然」の神々へ感謝をしていました。そのような日本の精神文化を再度見直すため、我々も山に登り「自然」に対峙およびリスペクトするきっかけを創ります。また、単に山に登るだけでなく、より多くの「自然」と対峙するために、夕日や朝日を眺め、夜には星空も観察いたします。そして、下山するときには、「ツナグ」ことの大切さが芽生えればと思います。



松の会

能

能楽堂には、松が描かれている事が印象的だと思われまます。実は、能は人々に舞っているのではなく、松へ向けて舞っているのです。松だけではなく、「自然」の神々を喜ばせるために舞う能を再度見つめなおします。今回は、霊峰白山へ能を舞い、我々も一緒に霊峰白山へ向かい奉納舞をいたします。人間ではなく霊峰白山へ舞う意味は、人間の個々よりも自然への尊厳の意味をこめております。能はゆったりと物語が流れ、台詞も少ない。演者の示す表情も能面によって限られます。能から受け取る演舞は、道理では繋ぎきれない余白だらけです。道理ばかり追求するクセがついている現代人にとっては、多くの余白を与えられ想像力を掻き立てる切っ掛けにも繋がります。



日本相撲協会

弓取り式

力士の四股名が、〇〇山、〇〇海、〇〇川、〇〇岩などと名付けられているように、相撲も自然の神々を喜ばせるために取られていたものです。能楽堂と同様に、多くの神社には土俵が残り、今でも奉納相撲が行われている地域が多くあります。能と同様に、人々が「自然」を崇拝してた事に触れて、人間が個々の事情ばかりを優先していないかを考えるきっかけになればと思います。今回は、奉納祭の締めくくりとして、弓取式を白山に向かって行い閉幕といたします。当時、弓取式の演舞の意味も感じて頂ければと思います。



鈴木慶江

献歌

最終日の早朝には、標高2400mの室堂からさらに300mほどを半時間強ほど登り、山頂から朝日を拝みます。その時、朝日に向かって「君が代」を捧げます。「君が代」は、和をもって尊しとする日本の国家です。「君が代」の歌詞は、ひとりひとりがとても小さい存在であっても、自分の事情を優先せずに隣にある小さな石の事を思って、何千年もの間寄り添ってツナグで行けば、大きな強い岩になるという歌詞です。日本の精神文化といえる自然崇拝の精神を尊び、「ツナグ」という日本人に脈々と受け継がれてきた意味を見つめなおしたいと思います。



高校生

合同演奏会

アーティスト

白峰芸術展

本奉納祭のコンセプトである「自然」と「ツナグ」。今回は、ミライを担う高校生に「自然」と「ツナグ」をコンセプトに曲を演奏する合同演奏会を実施します。高校生は、演奏を行白峰地域の林西寺にて、住職の法話を聞かせて頂き「自然」と「ツナグ」とは何かを学びます。

白峰地域では「自然」と「ツナグ」をテーマとした芸術展を行います。地域のお寺や空き家を活用したアート作品の展示や地元の民謡や和太鼓などの演奏も行われます。またこれら芸術を「自然」の中で触れる事で、ココロを動かし感覚的なものを論理よりも優先するキッカケを創ろうと思います。

※合同演奏会・白峰芸術展については白峰地域で無料参加可能です。

◆ 講師紹介 ◆



高志保 博孝 (たかしほ ひろたか)
一般社団法人サトヤマカイギ 代表理事



松木 千俊 (まつきち とし)
観世流 能楽師 (一般社団法人 松の会 代表理事)



宮下 智裕 (みやした ともひろ)
金沢工業大学 建築学部 教授



三保ヶ関親方 (みほがせき おやかた)
日本相撲協会 社会貢献部



荒谷 大輔 (あらや だいすけ)
慶應義塾大学 文学部 教授



鈴木慶江 (すずきの りえ) “98” 紅白出場
ソプラノオペラ歌手 関西国際学園顧問及び特別講師

一般社団法人 サトヤマカイギ

(事務局: SMART HOTEL SOLUTIONS)

白山サトヤマカイギ奉納祭 運営担当: 宮内・今田

お申し込みはコチラ →

TEL: 045-577-0499

E-mail: info@sh-sol.jp

